



# 医療技術局

## 医療技術局職員の新ユニフォームご紹介



放射線部

検査部

リハビリテーション部

医療技術局  
補助

薬剤部

栄養部

医療福祉支援部

認知症疾患  
医療センター

眼科

歯科口腔外科

臨床工学部

診療支援部

患者総合支援センターだより  
2024年1月発行

西脇市立西脇病院  
〒677-0043 兵庫県西脇市下戸田652番地の1  
TEL: 0795-22-0111(代表)

患者総合支援センター 直通  
TEL: 0795-22-8270  
FAX: 0795-23-4580

西脇市立西脇病院 Nishiwaki Municipal hospital

# 患者総合支援センターだより



HP: <https://www.city.nishiwaki.lg.jp/hospital>



## 新年のごあいさつ

いわい まさひで  
病院事業管理者・病院長 岩井 正秀



新年明けましておめでとうございます。  
旧年中は、西脇病院に多くのご支援をいただき、誠にありがとうございました。  
本年も何卒宜しくお願い申し上げます。

今年は、二年に一回の診療報酬改定の年であります。また、病院職員の働き方改革がさらに推進される年でもあります。いまだに新型コロナやインフルエンザの影響が続いている中、病院はこの大きな問題に立ち向かわなくてはなりません。

診療報酬の改定は言うまでもなく、病院の経営に大きな影響を与えます。新型コロナ以降厳しい経営状態が続いており、どのような改定になるのかを注視し、迅速な対応が求められます。

働き方改革に関しては、病院の各職種の業務内容を整備し、時間外勤務を可能な限り少なくしなくてはなりません。特に医師は宿日直を含め大きく見直しているところです。ここで重要になるのは、やはりマンパワーの問題です。医師、看護師のみならず医療技術局も、事務局もその人員数の増加が必要とされます。しかしながら、これは現時点においてもかなり不足している状態であり、更なる増員は大変な課題であります。

また新型コロナの影響で一時議論が進んでいなかった地域医療構想も話し合わなくてはなりません。これは各圏域によって状況が異なっているため、私達、北播磨医療圏もこの地域に合ったものを考える必要があります。そして、その中で西脇病院がいかなる役割を担い、いかに他の医療機関と連携していくのが地域住民の方々にとって最も良い医療の提供となるのかを、慎重に選択し決定しなくてはならないのです。

来る春に向けて、新年早々重大な問題が多く、気にかかることばかりですが、今年も西脇病院はこの地域のために力を尽くす所存ですので、引き続き皆様からの指導、ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。







# 新年のごあいさつ

看護局長 もりさわ 守澤 さゆり



新年あけましておめでとうございます。

今年は辰年ですので「飛躍・成長」の年にしたいと考えています。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が5類に位置付けられ、面会制限の緩和や中学生や高校生対象に職業体験（インターンシップ等）の受け入れを再開することができました。地域看護教育研修センターの研修も院外の方の参加が再開できました。今後も、配信研修と現地参加研修の併用による「共に学びあう機会」を提供できたらと計画しています。

また、予約入院の患者さんには入院前の体調チェックなどご負担をおかけしていますが、入院後はできるだけ安心安全に過ごしていただけるようにすべての部署が協力してきました。

今年の取り組みとして、看護の視点から生活指導を含めて糖尿病や腎臓病の教育入院などを充実させ重症化を予防したいと思います。西脇市の第2期データヘルス計画における課題の一つとして、外来医療費の上位が「高血圧、糖尿病、慢性腎不全」とのデータがありました。対象となる患者さんがおられましたらお声掛けいただけましたら幸いです。

さらに、今年は診療報酬改定の年となります。少子高齢社会の到来とともに医療を取り巻く環境は厳しく、運営も難しくなっていくことが予想されます。地域医療、看護・介護に携わる方々との連携を充実させ気軽に来院できる病院、接遇の優れた暖かで人にやさしい病院を目標に尽力します。

一方、病院にとって人材確保は重要課題と位置づけられています。国に準拠し西脇市でも定年退職の延伸は今年から始まります。このことを好機ととらえ、若い人からプラチナナース（定年退職前後の看護師をこう呼んでいます）まで、すべての職員が、働き続けられる職場作りを推進したいと考えます。

現在も、新型コロナウイルス感染症の甚大な影響渦にはありますが、この経験の意味を価値づけながら、以前より一歩前を目指し進んでいきたいと、初日に誓いました。

今後とも地域の皆さまの温かいご理解、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



## 令和5年12月1日から 看護局・医療技術局職員のユニフォームを一新しました。

令和5年12月1日から、看護局・医療技術局職員のユニフォームが新しくなりました。

それぞれの部署で、デザインやカラー、着心地を実際に試着して、スタッフ皆で検討・選択しました。

白や明るめのカラーは院内の雰囲気をもたらし、キュッと引き締まって見える紺色との組み合わせは凛とした美しさを引き立たせてくれます。

デザインだけでなく、動きやすさなど機能性を含め、大変着心地の良いユニフォームとなりました。

また、看護師については、ユニフォーム2色制を導入しました。時間管理を個々が意識し、時間外勤務を減らすことを目指します。また、患者さんにとっては、時間帯に限らず、担当看護師が明確になり、安心に繋がります。ユニフォームの色で日勤者と夜勤者が区別できるようにし、勤務後の日勤者に医師からの指示受けによる時間外勤務が発生することを防止する試みも行われています。

看護局・医療技術局職員は、気が引き締まり、モチベーションをアップさせ、気持ちも新たに職務に励んでおります。

### 看護局



助産師

### 管理職（外側） 手術室（中央）



### 日中勤務



### 夜間勤務



“医療技術局”  
は、次ページに  
掲載しています

### 看護補助

